

【玉里学園義務教育学校区】

〈令和5年度の取組〉

- 昼休みを前後期でそろえることで、児童生徒の異学年交流の日常化や活性化、外遊びや運動への意欲が高められるようにしました。
- 玉里スタイルによる学び合いを意識した授業を行いました。学習課題や導入を工夫したり、授業の中で自分の考えや友達の考えを伝え合う場面を設定したりする授業改善を図るべく、校内研修を重ねています。
- 基礎基本の定着を図るため、家庭学習を励行し、家庭学習強化期間を設け、保護者の協力を呼びかけました。



9年生から6年生への性的マイノリティ学習伝達

1～9年生による縦割り班遊びのようす



〈令和5年度の成果と課題〉

- 児童生徒と一緒に遊んだり、生徒が児童の面倒を見たりする姿が日常的にみられるようになりました。委員会生徒による読み聞かせや見守り活動、縦割り班活動といった交流が増え、心の耕しや規範意識の向上を図ることができました。
- 人権教育の取組として8・9年生が性的マイノリティについて学んだことを、5～7年生に伝える活動を進んで行ったり、ポスターを作って呼びかけたりしました。学んだことを学校全体に広め、繋げる活動ができました。
- 学習活動を充実させるためにさらに家庭、地域との連携を図っていく必要があります。

